



およびC-8で生じる；

C-4、C-6またはC-8のいずれかが別の単量体単位に結合しない場合、X、YおよびZは水素である。）

【請求項2】

前記ErbB2の過剰発現と関連する状態が、ErbB2キナーゼ過剰発現により特徴付けられる癌であることを特徴とする請求項1記載の物質。

【請求項3】

nが5であることを特徴とする請求項2記載の物質。

【請求項4】

nが8であることを特徴とする請求項2記載の物質。

【請求項5】

前記癌が乳癌であることを特徴とする請求項3または4記載の物質。

【請求項6】

前記癌が転移性乳癌であることを特徴とする請求項3または4記載の物質。

【請求項7】

前記癌が卵巣癌であることを特徴とする請求項3または4記載の物質。

【請求項8】

前記癌が咽頭癌であるかまたは膀胱癌、唾液腺癌、子宮内膜癌、膵癌および非小細胞肺癌から選択されることを特徴とする請求項3または4記載の物質。

【請求項9】

前記癌が前立腺癌であることを特徴とする請求項3または4記載の物質。

【請求項10】

追加の化学療法薬と一緒にまたは化学療法の効果を強めるために投与されることを特徴とする請求項1から9いずれか1項記載の物質。